

山形保険医新聞

Yamagata medical practitioners newspaper

発行
山形県保険医協会
〒990-0043 山形市本町二丁目1の2フコク生命ビル
電話 023 (642) 2838
FAX 023 (642) 2839
購読料 円共1ヵ月 500円
印刷 コロニー印刷
第504号

11月号 TOPICS

- 2面…安全管理解説動画配信
- 3面…AI審査でレセプト振分け
- 4面…金バラ逆ザヤ要請署名
- 5面…日本の城郭
- 6面…板垣さんに聞く「星のはなし」

「診療報酬引き上げ」「金バラ逆ザヤ解消」 医師・歯科医師署名 県選出国会議員へ

10月14日、協会は山形市内に事務所を構える国会議員へ、この間取り組んだ医師・歯科医師要請署名を届けた。

10月14日、協会は山形市内に事務所を構える国会議員へ、この間取り組んだ医師・歯科医師要請署名を届けた。

署名は「疲弊した医療提供体制を立て直す診療報酬改定を求める医師・歯科医師養成署名」(141筆)と、「次期改定に向けて、金バラ『逆ザヤ』の抜本的な解消を求める要請署名」(112筆)の2種。署名には、「コロナ禍で受診控えがあり死活問題」、「耳鼻咽喉科は特に減収が著しく、経営に支障をきたす医院も多数」、「感染対策をするほど経費が掛かる」など、会

員の先生方からの声がたくさん寄せられている。衆議院議員の遠藤利明氏(自民党)事務所では、この日衆議院が解散し総選挙ムードが漂う中、当会の中島幸裕理事長と豊田博巳副理事長が訪問し、会員からの一言とともに署名を手渡した。

中島理事長は、「コロナ禍で医療機関、医療従事者は感染対策に神経を使い、その上受診控えで患者が減り、閉院を考えているところも出ている。ぜひ来年の診療報酬改定ではこうした医療機関の状況を考え、引き上げていただきたい

」と要望。豊田副理事長は、「コロナ禍で、歯科も大きな影響を受けている。さらに歯科材料が高く、金バラジウム合金は逆ザヤになっており、治療をすればするほど赤字になっている。これでは立ち行かない」と歯科医院の切実な状況を伝えた。

対応した後援会の角田嘉郎氏は、「医療機関には、大変なご苦労をお掛けしている。遠藤議員も、一番はコロナ対策だと言っている。要望をしっかりと承る」と応えた。

山形市外に事務所がある加藤鮎子衆議院議員、鈴木憲和衆議院議員には、郵送で署名を届けた。(4面に関連記事)

は、秘書の伊藤一洋氏が対応。懇談ではコロナワクチン、インフルエンザワクチンの不足にも触れ、「ワクチン行政の問題点をしっかりと正していただかないといけない。現場は非常に困っている」と訴えた。伊藤氏は、「医療・介護の施設からも、対応が大変だとの声をいただいている。議員に伝える」と応えた。

参議院議員の芳賀道也氏(無所属)事務所では、第一秘書の西田敏氏と懇談。西田氏は、「これまでも国会質問で取り上げさせてもらってきた。国民不在の政治を変え、引き続き問題の解決に取り組みたい」と応えた。



遠藤利明衆議院議員事務所



舟山康江参議院議員事務所



第一秘書 西田氏と懇談



芳賀道也参議院議員事務所

山形県保険医協会 第46回定期総会のご案内

日時：2021年11月20日(土)
会場：大手門パルズ3階ホール 霞城
山形市木の実町12-37

総会議事 16:00~17:00
(活動方針、予算・決算)

今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市民公開講演会と懇親会は中止いたします。
会員の皆様への総会のご案内は10月上旬に発送しております。

が口腔内細菌だ。口腔内の菌たちは、ムシ歯菌と歯周病菌が挙げられるが、問題なのは後者だ。歯を支える組織の病気の総称を歯周病という。歯周病は歯肉炎と歯周炎の2つに分類され、P.gingivalisを主にする歯周病菌が原因とされる。

誤嚥性肺炎は、全身に影響する口腔由来の代表的疾病で一般的だ。

糖尿病に罹患している人の多くが、高度の歯周病を患っていることが統計的にわかってきた。最近の研究では、歯周病が改善すると血糖値が良くなるという報告も耳にするようになった。また、脳や心臓を取り巻く血管内のプラークから歯周病菌が検出されるようになった。血液を介して付着し、血栓を形成することもあり得る。この状態が進むと動脈硬化へと進行すると思われる。

最近では新型コロナウイルスの影響のもと、自粛、自粛で引きこもり、運動不足になったり、マイクろ飛沫を避けるため人との接触を絶つたりする人が増えている。そんな中、「自分磨き」ならぬ「お口磨き」と適度な運動で、心と体の安定と機能維持を図ってもらいたいと思う。

(H)



口腔の疾病が全身に大きな影響を与えることがある。その大きな原因の一つ